

妊婦 子ども 高齢者

インフルエンザ予防接種の費用助成を行います


インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気です。子どもはまれに急性脳症、高齢者や免疫力が低下している人は肺炎を伴うなど、重症になることがあります。

しかし、予防接種を受けることでインフルエンザの発症を予防したり、発症後の重症化を予防したりするなど一定の効果があるとされています。乳幼児の予防接種については、おおむね20～50%の発症防止効果があったと報告されています。

そこで市では、妊婦・子ども・高齢者を対象に、インフルエンザ予防接種費用の助成を行います。

☎妊婦・子ども 子育て支援課 TEL22-6839

☎高齢者 健康介護課 TEL22-6838

	妊婦・子どもインフルエンザ予防接種		高齢者インフルエンザ予防接種
接種種類	任意接種 (希望する人が受ける任意の予防接種)		定期接種 (予防接種法に基づく予防接種)
公費助成の期間	令和元年10月15日(火)～令和2年1月31日(金)		
対象者	市内に住民登録のある人で次のいずれかにあてはまる人		
	1. 生後6カ月～中学3年生 2. 妊婦 	1. 満65歳以上の人 2. 満60～64歳で、心臓、腎臓、呼吸器の病気や免疫力の低下によって、日常生活が極度に制限される程度の障がいがある人 (身体障害者手帳1級相当) ※接種時に主治医に相談してください。	
接種回数	妊婦、13歳以上の中学生	1回	1回
	満6カ月～13歳未満	2回	
自己負担金	1回2,000円を市が負担 残りの金額を医療機関へ支払ってください。		1,500円を医療機関へ支払ってください。
持ち物	<ul style="list-style-type: none"> 健康保険証や運転免許証など、身分のわかるもの 母子手帳(妊婦は妊娠証明のため) ※市指定の予診票は、指定医療機関に置いてあります。 高齢者の予診票は、近隣の医療機関にも置いてある場合があります。まずはかかりつけ医に山県市の予診票があるか確認してください。		
実施医療機関	<ul style="list-style-type: none"> 指定医療機関(11ページを参照) ※任意接種のため、岐阜県広域化予防接種事業の対象にはなりません。指定医療機関以外で接種する場合は、全額自己負担となります。		<ul style="list-style-type: none"> 指定医療機関(11ページを参照) 岐阜県広域化予防接種事業協力医療機関 ※指定医療機関以外で接種する場合は、健康介護課へ問い合わせてください。

Q. なぜインフルエンザにかかるの？
 インフルエンザは、インフルエンザウイルスにより人から人にうつる病気です。ウイルスに感染する経路は、大きく2つあります。

飛沫感染
 せきやくしゃみなどによって飛び散る飛沫を吸い込むことで感染。

接触感染
 ウイルスに汚染された物に触れ、その手指をなめるなどして粘膜にウイルスが付着し感染。

Q. インフルエンザにかからないためには？

A. 次の6つの項目を心掛けましょう。

1 流行前の予防接種
 インフルエンザは、例年12月から4月頃に流行し、1月から3月に流行のピークを迎えます。予防接種による効果が出るまでに2週間程度かかることから12月中旬までに接種しましょう。

2 飛沫感染対策としてのマスク着用
 できるだけ周りに感染させず、自分も感染しないようにマスクを着用しましょう。

山縣市インフルエンザ予防接種指定医療機関

(医療機関名は50音順)

医療機関名	所在地	電話番号	実施可能医療機関	
			高齢者	妊婦・子ども
あらいクリニック	山縣市高富2119-1	23-1188	○	○
石田内科	岐阜市福富出口143	(058) 229-5530	○	△
臼井内科医院	山縣市富永414	52-2030	○	○
宇野クリニック	山縣市伊佐美243	27-2100	○	○
遠渡内科	山縣市東深瀬683-3	27-2888	○	○
大前医院	岐阜市太郎丸新屋敷205-2	(058) 229-3131	○	○
加藤医院	岐阜市向加野3-6-20	(058) 243-1114	○	○
岐北厚生病院	山縣市高富1187-3	22-1811	○	△
てらしま整形外科	山縣市東深瀬 175-1	27-0287	○	○
鳥澤医院	山縣市大森381	36-2311	○	○
鳥沢クリニック	山縣市高木1016-1	22-1088	○	○
永田医院	岐阜市福富天神前78-1	(058) 229-2101	○	△
なりみやクリニック	山縣市高富1614	22-1213	○	△
にのみやクリニック	山縣市高富927-1	22-1717	○	○
早川胃腸科外科クリニック	山縣市岩佐783-1	52-1212	○	○
ひらまつ耳鼻咽喉科	山縣市高富2452	22-0288	○	○
福富医院	岐阜市安食1228	(058) 238-8555	○	○
松井医院	岐阜市石原3-116	(058) 229-5655	○	○
もりこどもクリニック	山縣市東深瀬573-1	23-0321	△	○
やまもと整形外科	山縣市高富2092-1	27-0170	○	○

3 外出後の手洗い

手についたウイルスを取り除くため、流水、石けんを使ってこまめに手洗いしましょう。

4 適度な湿度を保ちましょう

空気が乾燥すると気道粘膜の防御機能が低下し、インフルエンザにかかりやすくなります。特に乾燥しやすい室内では、加湿器などを使って50～60%の適切な湿度を保ちましょう。

5 十分な休養とバランスのとれた食事

体の抵抗力を高めるために、十分な休養とバランスのとれた食事を日ごろから心掛けましょう。

6 人混みや繁華街への外出を控えましょう

インフルエンザの流行時期に人混みに行くのは感染の可能性が高まります。マスクを着用して、できるだけ人混みに入る時間は短くしましょう。

インフルエンザの予防には、「かからない」「うつさない」という気持ちがとても大切です。
みんなで予防しましょう。